

ESCO 事業で使用していた防犯灯を 更新する際の維持管理条件

1 通報受付窓口

365 日（8 時 30 分から 17 時））有人で受付する問合せ窓口（コールセンター）を設置運用する。また、メールでの受付対応も可能とすること。

通報受付の内容を記録するとともに、不具合等の修理については、施工役割会社へ連絡し、作業経過や作業後の結果記録等の調整管理を行う。

2 防犯灯維持管理システム

本市の保有する位置座標を含むデータをもとに、当協会と協議の上、防犯灯維持管理システムを構築し、灯具の修理、移設、撤去、新設等の情報を随時更新する。

また、年に 1 度、秦野市の共通基盤 G I S システムにおいて、防犯灯の位置情報を更新できるようデータ提供する。

3 業務の記録及び報告

維持管理業務（新設、移設、不点灯対応）については、随時防犯灯維持管理システムに記録するほか、維持管理業務の対応状況が分かるように月次報告を行うものとする。

4 灯具の更新

灯具の更新は、予防保全とする。

5 防犯灯不点灯時の復旧対応について

不点灯等の不具合を解消するため、灯具の交換又は不具合箇所の修理を行う。

不点灯の復旧対応は、通報受付窓口が受け付けた日の翌日から原則

3 営業日以内に対応するものとする。

6 防犯灯管理プレート

自治会名称や防犯灯の管理番号が記載された防犯灯管理プレートを作成する。

7 防犯灯の新設及び移設の対応について

維持管理契約の中で、次に掲げる工事を実施するものとする。

(1) 新設 50 灯

L E D 防犯灯（消費電力 10W 未満のもの）を電柱に直付けする際の工事及び電力契約等の手続を行う。

(2) 移設 20 灯

既設の防犯灯を別の共架先に移設する際の工事及び電力契約等の手続を行う。

8 保守管理における各種保証の範囲

灯具の性能不良や工事の瑕疵及び台風、落雷等の偶発的要因による故障を無償対応の保証対象とする。

9 各種連絡調整

防犯灯不点灯対応や新設及び移設等に伴い必要な手続については、東京電力カスタマセンターへ連絡し電源供給の契約（新規、変更、廃止）を行う。

また、その他の関係機関への手続が必要な場合は、原則として、事業者が申請手続を行う。

10 その他

事業実施に当たっては、個人情報の保護（個人情報を取り扱う場合）、産業廃棄物処理等の関係法令を遵守し実施すること。